

高山市における観光課題の解決に向けた スポーツツーリズムの有効性

- 持続可能で魅力ある観光地域づくりのために -

岐阜協立大学 経営学部
笠塚 遥仁 前島 志音



産業別市内総生産額

(億円)

2500

就業者割合

第一次産業	10.5%
第二次産業	22.4%
第三次産業	67.1%

2,327億円

500

0

128億円

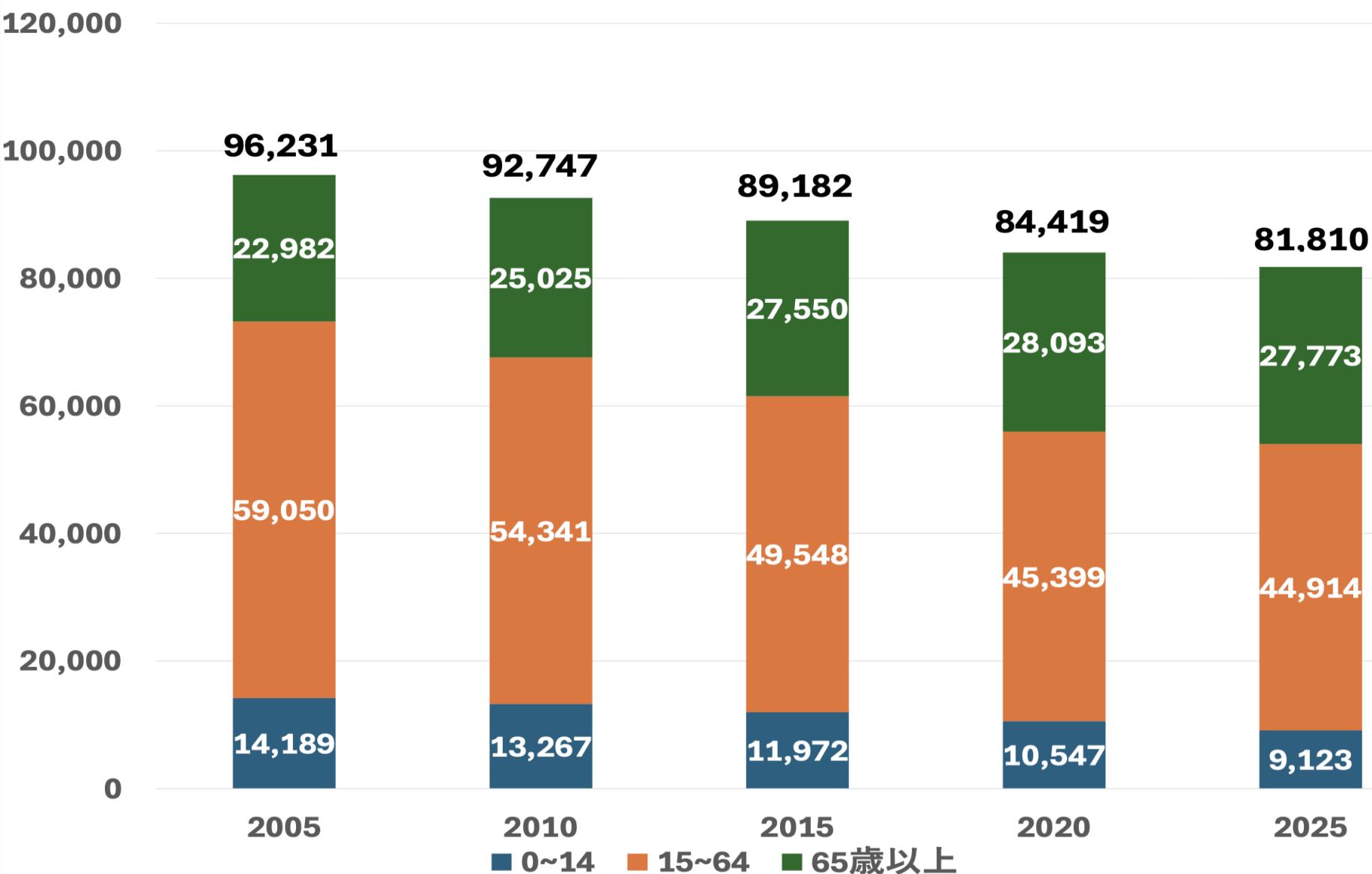
第一次産業

第二次産業

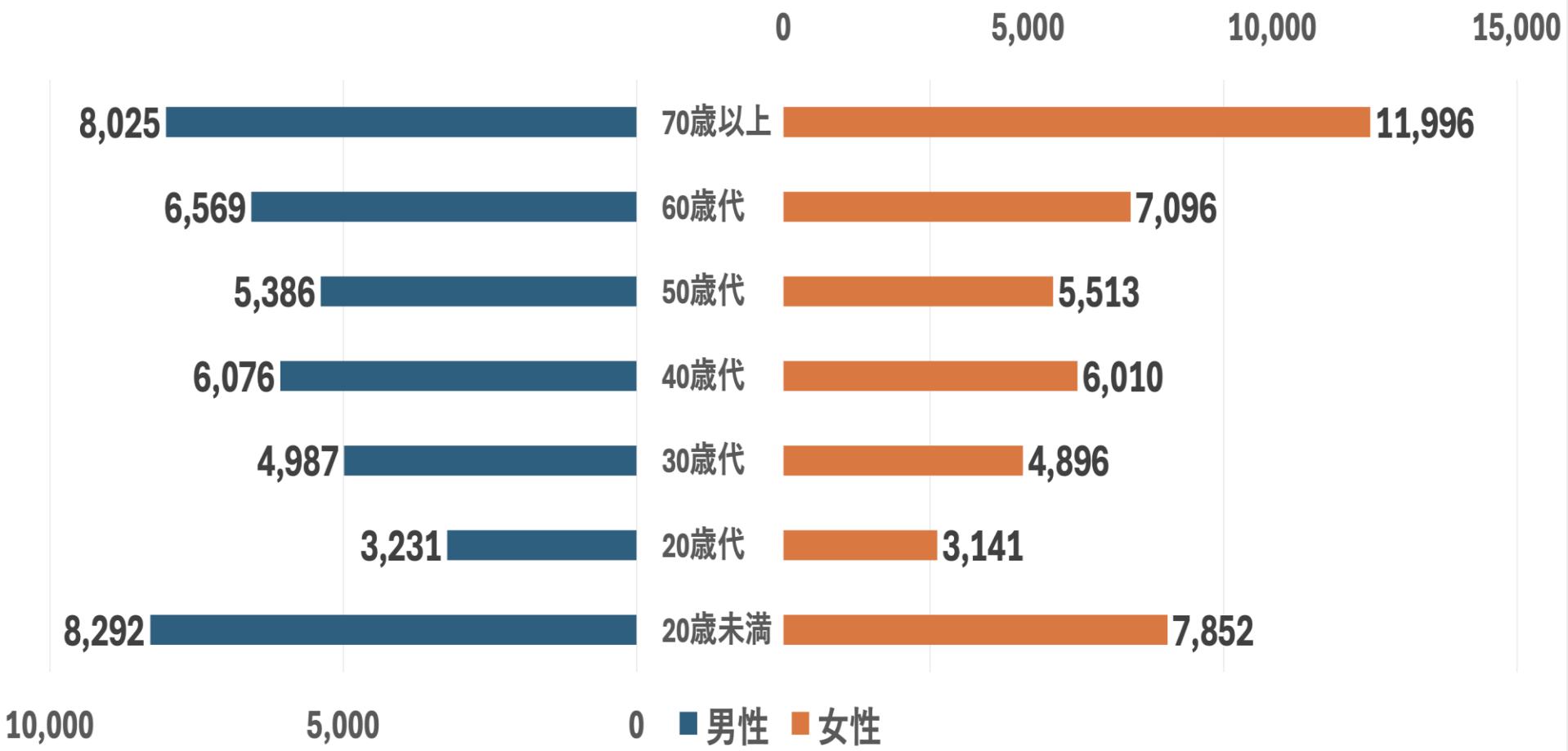
第三次産業



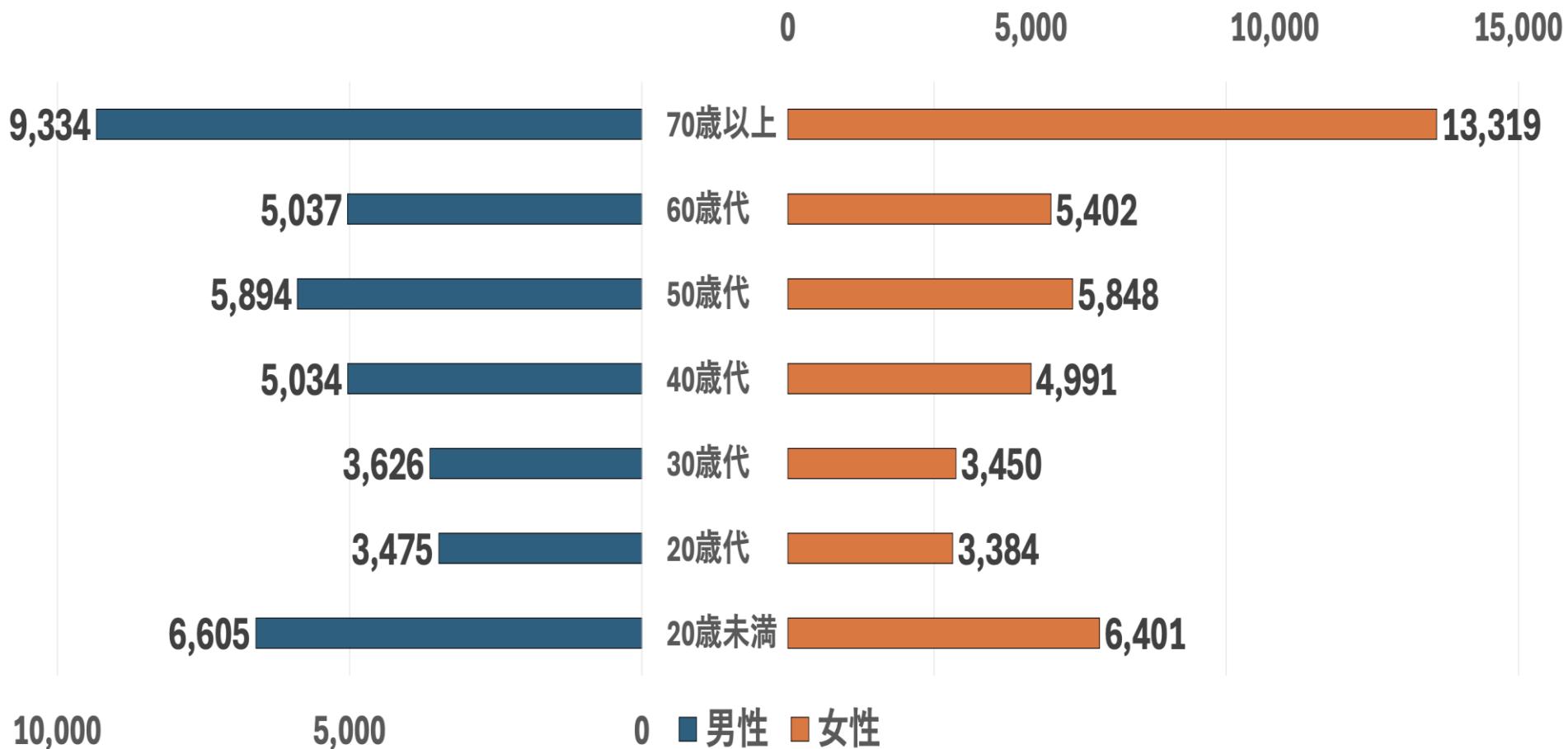
高巣市人口推移



年齢別人口2015年



年齢別人口2025年



課題

地域産業の存続や新たな産業の育成が困難

地域経済の停滞

担い手不足

手順

高山市の観光課題の構造を明らかにする



明らかになった観光課題の解決に有効な手段を検討する



持続可能な地域振興及び観光振興の実現

高山市における観光課題 (ロジックツリー)

高山市における観光課題 (問題解決ロジックツリー)

需要側の課題 (観光客)

A. 来訪者の属性と属性

- ① 若年層の観光離れ
 - 都市型・デジタル志向 (地方観光地への魅力の伝達不足)
 - 時間・予算に制約 (修学旅行後の再訪率の低さ)
 - エンタメ性・SNS映え重視傾向への対応不足
- ② インバウンド観光の縮在
 - 高市中心部に集中 (白川郷や奥飛騨との連携不足)
 - 「ゴールデンルート」に含まれないエリアへの誘導難
 - 多言語情報・案内板の整備不足
- ③ リピーター不足
 - 再訪理由の欠如 (季節変化や新規コンテンツの訴求力不足)
 - 「一度見れば黄土」の印象
 - 体験型観光や住民交流の仕掛けが少ない

B. 廉在・消費行動

- ④ 廉在時間の短さ
 - 日帰り・1泊旅行が中心
 - 廉在するほどコンテンツが少ない
- ⑤ 観光消費単価の減少
 - 免料施設・低価格志向の観光行動
 - お土産・飲食における地元色の発信不足
 - 観光施設内の回遊性・セット商品の未整備
- ⑥ 情報アクセスの不十分さ
 - Web情報の断片性 (統一ポータルの不在)
 - SNS・レビューサイトの活用遅れ
 - アプリ・ナビゲーションの不整備

供給側の課題 (観光資源・受入体制)

A. インフラ・運営体制

- ① 観光インフラの老朽化・不足
 - 公共トイレ・休憩所・駐車場の不足
 - デジタル環境 (Wi-Fi, モバイル充電) の遅れほか
- ② アクセスの不便さ
 - 鉄道・バス本数の少なさ、接続の悪さ
 - 冬季アクセスの気象リスク
 - 空港・高速道路との連携の弱さ
- ③ 観光従事者の高齢化・不足
 - 宿泊・飲食業での人材確保難
 - 外国語対応・多文化理解人材の不足
 - 若年層の観光産業への就職志向の低さ

B. コンテンツとサービス

- ④ コンテンツの陳腐化
 - 伝統行事・街並み以外の新鮮な魅力の不足
 - 定番スポット偏重 (回遊性がない)
- ⑤ 体験・廉在型観光の未覚認
 - 農泊・クラフト、地酒・食体験の整備不足
 - スポーツ・アウトドアとの連携弱さ
- ⑥ 接遇サービスの質と多様性
 - ホスピタリティ教育の未整備
 - 障がい者や子連れ・高齢者への対応不確

地域構造・制度的課題

A. 経済構造の課題

- ① 地域経済との連動の弱さ
 - 観光消費が地元企業に還元されない構造
 - 外資・都市資本への依存傾向
- ② 地場産業との連携不足
 - 飛騨原糸・飛騨牛・地酒などの観光商品開発の遅れ
 - 6次産業化・産地直売とのつながり弱さ

B. 相関・連携の課題

- ③ 観光施策の一貫性の欠如
 - 行政・DMO・観光協会・商工会議所・住民との連携不足
 - エリア間競合 (中心市街地 vs. 郊外・奥飛騨など)
- ④ 広報・データ活用の遅れ
 - SNS・Webマーケティングの専門人材不足
 - 観光データ収集と活用が弱い (来訪者属性分析など)

C. 持続可能性の課題

- ⑤ 観光と地域生活のバランス
 - 住民生活と観光の摩擦 (渋滞・騒音・ゴミ)
 - 望まない観光客の活用未整備
- ⑥ 環境・文化資源の保全
 - 伝統文化の担い手不足
 - 環境負荷軽減や自然保護との両立意識の欠如

需要側

【需要側の課題（観光客）】

A. 来訪者の量と属性

① 若年層の観光離れ

- ・都市型・デジタル志向
- ・時間・予算に制約
- ・エンタメ性・SNS映え重視傾向

② インバウンド観光の偏在

- ・高山市中心部に集中
- ・「ゴールデンルート」に含まれないエリアへの誘導難
- ・多言語情報・案内板の整備不足

③ リピーター不足

- ・再訪理由の欠如
- ・「一度見れば満足」の印象
- ・体験型観光や住民交流の仕掛けが少ない

B. 滞在・消費行動

④ 滞在時間の短さ

- ・日帰り・1泊旅行が中心
- ・滞在するほどのコンテンツが少ない

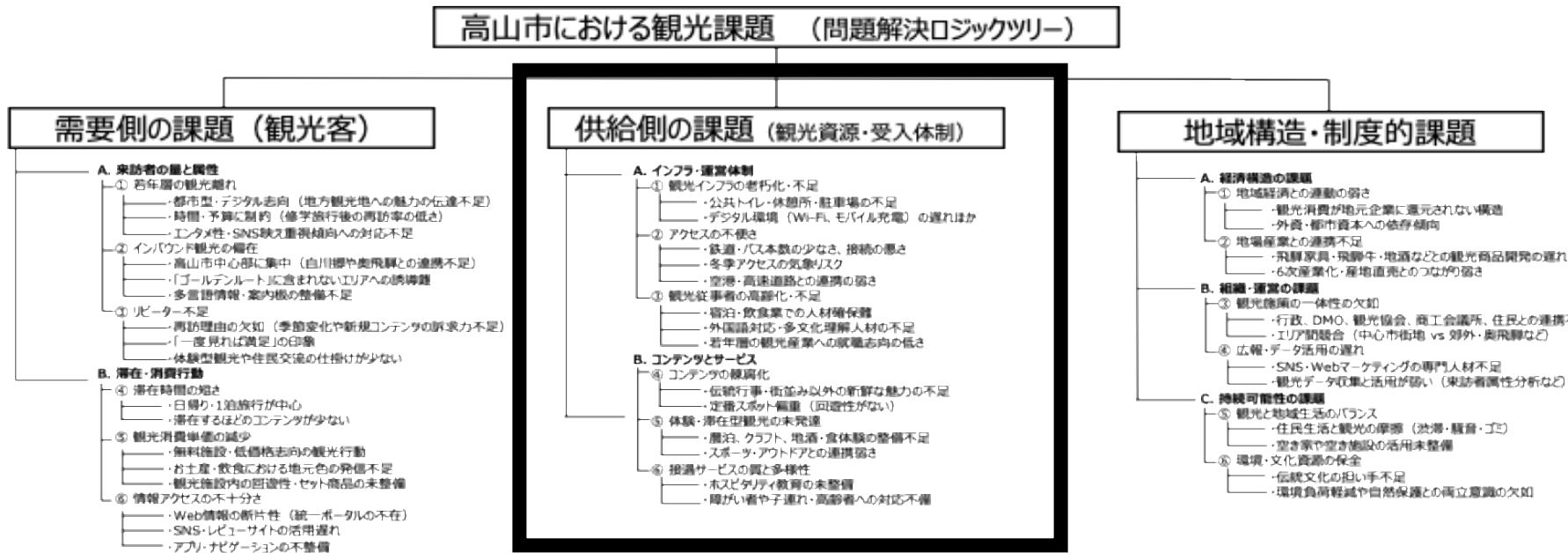
⑤ 観光消費単価の減少

- ・無料施設・低価格志向の観光行動
- ・お土産・飲食における地元色の発信不足
- ・観光施設内の回遊性・セット商品の未整備

⑥ 情報アクセスの不十分さ

- ・WEB情報の断片性
- ・SNS・レビューサイトの活用遅れ
- ・アプリ・ナビゲーションの不整備

高山市における観光課題 (ロジックツリー)



供給側

【供給側の課題（観光資源・受入体制）】

A. インフラ・運営体制

① 観光インフラの老朽化・不足

公共トイレ・休憩所・駐車場の不足

デジタル環境（Wi-Fi、モバイル充電）の遅れ

② アクセスの不便さ

鉄道・バス本数の少なさ、接続の悪さ

冬季アクセスの気象リスク

空港・高速道路との連携弱さ

③ 観光従業者の高齢化・不足

宿泊・飲食業での人材確保難

外国語対応・多文化理解人材の不足

若年層の観光産業への就職志向の低さ

B. コンテンツとサービス

④ コンテンツとサービス

伝統行事・街並み以外の新鮮な魅力不足

定番スポットの偏重

⑤ 体験・滞在型観光の未発達

農泊、クラフト、地酒・食体験の連携不足

スポーツ・アウトドアとの連携弱さ

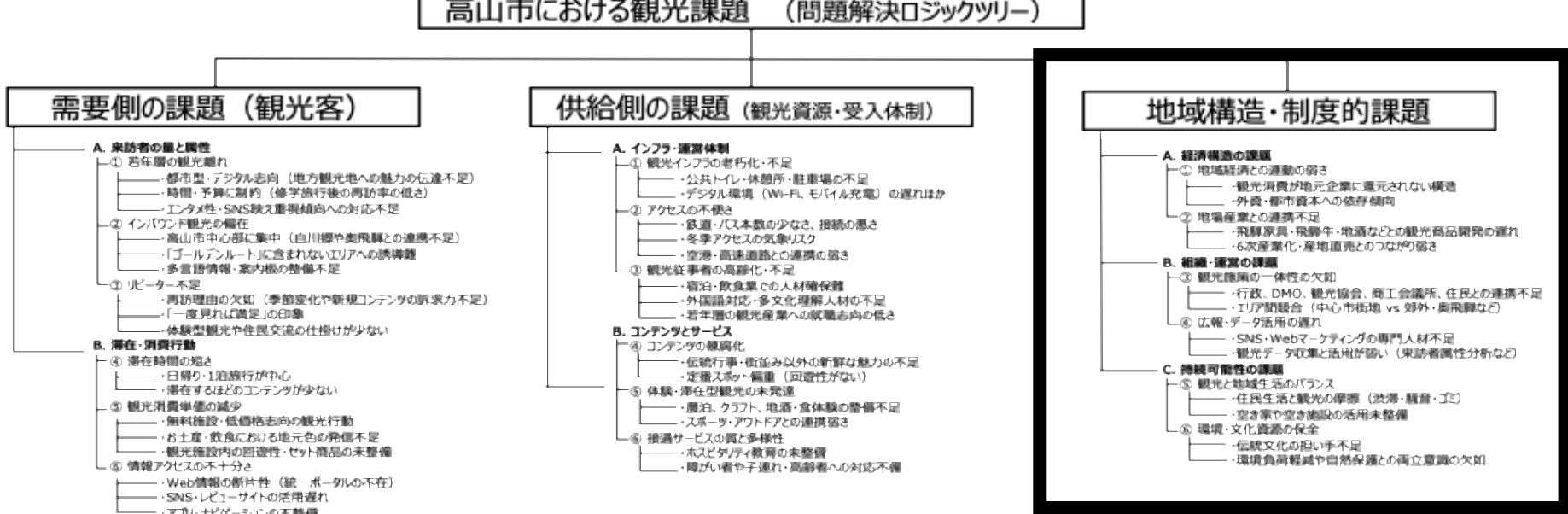
⑥ 接続サービスの質と多様性

ホスピタリティ教育の未整備

障がい者や子連れ・高齢者への対応不備

高山市における観光課題 (ロジックツリー)

高山市における観光課題 (問題解決ロジックツリー)



【地域構造・制度的構造】

地域・制度的構造

A. 経済構造の課題

① 地域経済との連携の弱さ

- 観光消費が地元企業に還元されない構造
- 外資・都市資本への依存構造

② 地場産業との連携不足

- 飛騨家具・飛騨牛・地酒などとの観光商品開発の遅れ
- 6次産業化・産地直売とのつながりの弱さ

B. 組織・運営の課題

③ 観光施策の一体性の欠如

- 行政、DMO、観光協会、商工会議所、住民との連携不足
- エリア間競合

④ 広報・データ活用の遅れ

- SNS・Webマーケットの専門人材不足
- 観光データの収集と活用が弱い

C. 持続可能性の課題

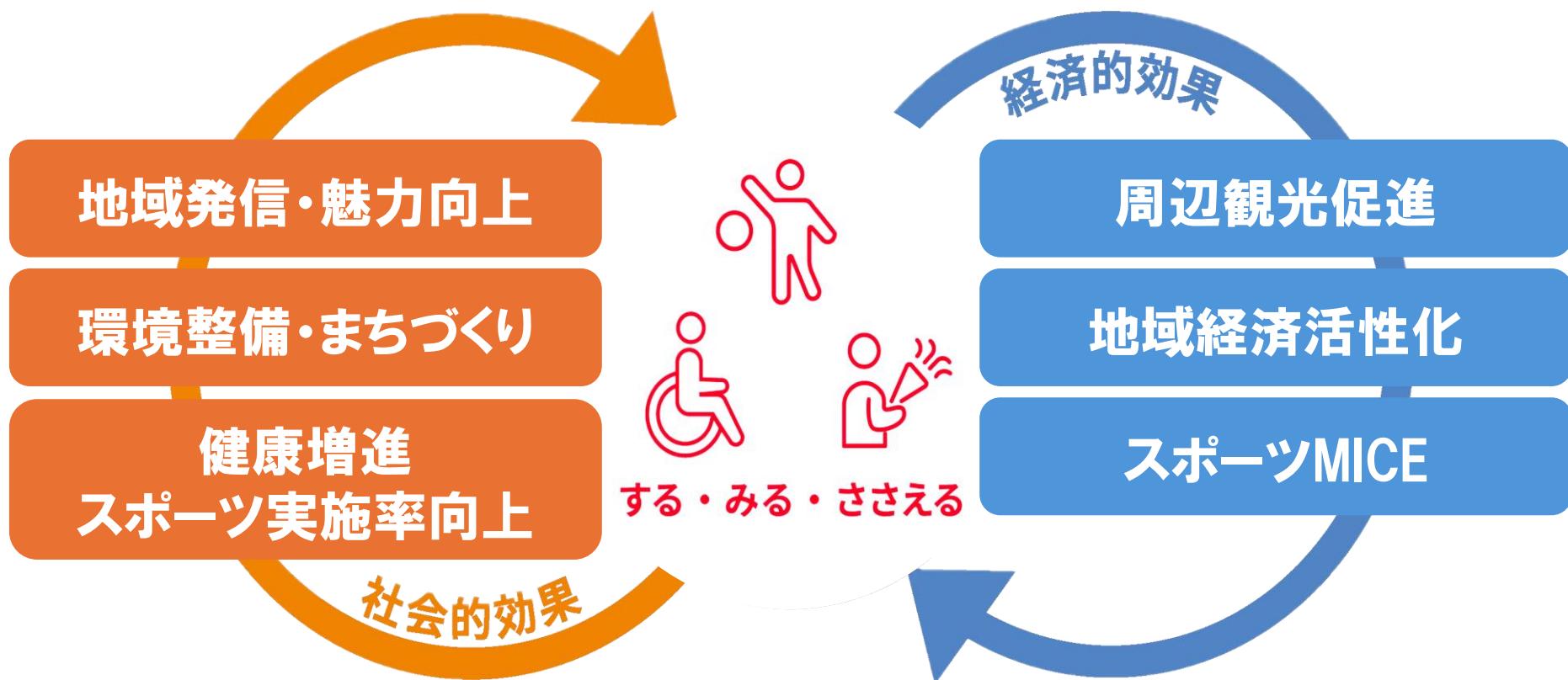
⑤ 観光と地域生活のバランス

- 住民生活と観光の摩擦
- 空き家や空き施設の活用未整備

⑥ 環境・文化資源の保全

- 伝統文化の担い手不足
- 環境負荷軽減や自然保護との両立意識の欠如

スポーツツーリズムとは



高山市のスポーツ資源



出典：飛騨高山旅ガイド・高山市ホームページ

解決できる課題

①

エンタメ性・SNSへの対応不足

②

体験型コンテンツの不足

③

滞在・消費拠点の弱さ

4

コンテンツの多様性不足

5

観光産業の人材確保難

6

地域間・関係者間の連携不足

7

持続可能性の欠如

期待される効果

若年層やアクティブ層の顧客層の拡大

滞在型観光の推進

中山間地やオフシーズンの活性化

新たな連携と人材育成

スポーツツーリズムモデル

①季節型モデル

春～秋 高地合宿・アクティビティ

冬 スキー・クロスカントリー

スポーツツーリズムモデル

②エリア分散型モデル

市街地中心型 インバウンド対応 + スポーツ

山間部

アクティブ体験型

スポーツツーリズムモデル

③連携型モデル

スポーツ団体

観光協会

教育機関

地元住民

まとめ

地域課題の解決と地域全体の観光価値の再構築を目指す

「観光資源の再編集」と「人材の再配置」を同時に促進する

ご清聴
ありがとうございました。